

# 令和3年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	原水及び浄水費		新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 001			
			分割/統合						
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	款	水道事業費用							
	項	営業費用							
	目	原水及び浄水費							
	事業								
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	水道局管理・水質係、施設・管路整備係					
	5-7 安全安心な水の安定供給			<b>連絡先</b>	(078)918-5068、(078)918-5211				
<b>個別計画</b>	水道事業経営戦略		<b>自治/法定</b>		自治事務		<b>開始年度</b>	昭和 5 年度	
				<b>根拠法令・要綱等</b>	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
			<b>実施方法</b>		直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他
				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 水道施設を運転管理し、浄水処理をした上で安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。

<b>事業の目的・目標</b>	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	配水量1m <sup>3</sup> 当たり 電力消費量(kWh/m <sup>3</sup> )	取水から給水栓まで1m <sup>3</sup> の水を送水するまでに要した電力消費量を示す。総電力量/年間配水量で算出される。	令和8年度	kWh/m <sup>3</sup>	0.67

- 事業内容**
- ① 水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の維持管理  
 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための処理設備の運転管理、設備の点検整備、薬品の補充、消耗品の交換等  
 令和元年度実績:計装設備点検ほか  
 令和2年度実績:計装設備点検ほか  
 令和3年度予定:計装設備点検ほか
  - ② 水道施設の保全  
 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための保全工事  
 令和元年度実績:明石川浄水場ほか保全工事  
 令和2年度実績:明石川浄水場ほか保全工事  
 令和3年度予定:明石川浄水場ほか保全工事
  - ③ 水質管理  
 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための水質検査等  
 令和元年度実績:水質検査業務委託  
 令和2年度実績:水質検査業務委託  
 令和3年度予定:水質検査業務委託
  - ④ 県水受水  
 安全な水を安定して供給するために、兵庫県用水供給事業から水道水を受水  
 令和元年度実績:受水量9,152,822m<sup>3</sup>  
 令和2年度実績:受水量9,689,935m<sup>3</sup>  
 令和3年度予定:受水量9,738,500m<sup>3</sup>

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
01決算	2,261,839	135,117	2,396,956	0	0	2,396,956	0	令和3年度 人員配置(人)	正規	8.00	7/1/1	0.00				
02当初予算	2,344,376	146,475	2,490,851	0	0	2,490,851	0			再任用		8.00	その他	1.00		
02決算	2,036,239	107,611	2,143,850	0	0	2,143,850	0					任期付		0.00	合計	17.00
03当初予算	2,438,649	116,954	2,555,603	0	0	2,555,603	0									

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	浄水場運転管理包括業務委託ほか	479,973		委託料	浄水場運転管理包括業務委託ほか	490,673
修繕費	原浄水施設保全工事ほか	184,916	修繕費	原浄水施設保全工事ほか	212,000		
動力費	原浄水施設電力料金	364,616	動力費	原浄水施設電力料金	400,000		
薬品費	ポリ塩化アルミニウムほか	83,531	薬品費	ポリ塩化アルミニウムほか	105,000		
受水費	県水用水料金	865,930	受水費	県水用水料金	1,183,433		
その他	旅費、手数料、備品・消耗品費ほか	57,273	その他	旅費、手数料、備品・消耗品費ほか	47,543		
<b>合計</b>			2,036,239	<b>合計</b>			2,438,649

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-001	事務事業名	原水及び浄水費
------	-----------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	配水量1m <sup>3</sup> 当たり 電力消費量(kWh/m <sup>3</sup> )	取水から給水栓まで1m <sup>3</sup> の水を送水するまでに要した電力消費量を示す。総電力量/年間配水量で算出される。			0.67	0.68	0.67
		令和8年度	kWh/m <sup>3</sup>	0.67			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道事業経営戦略に従い、今後の人口の推移から水需要を予測し、自己水源(地下水・河川水)の潜在能力を考慮しながら適正な受水計画を確立する必要がある。</p> <p>また、安定的に安全な浄水処理が行われるよう、水道事業中期経営計画に基づき施設、設備の健全性を最適な手法で確保する。</p>						

# 令和3年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	配水及び給水費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 002			
		分割/統合						
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	款	水道事業費用						
	項	営業費用	<b>事業所管課</b>	水道局給水係、管路維持係、施設・管路整備係				
	目	配水及び給水費	<b>連絡先</b>	(078)918-5067、(078)918-5211				
	事業		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 5 年度		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
	5-7 安全安心な水の安定供給			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>	水道事業経営戦略		委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	(1) 配水事業…配水場から給水装置までの配水管等を適切に維持管理し、安全・安心な水を安定して供給する。 (2) 給水事業…水道使用者及び給水装置工事事業者並びに住宅建設業者等に対して、給水装置の修繕工事及び新設給水装置工事の使用材料について、給水装置の構造及び材質に関する規程に適合しているか審査・検査を実施し、安全な水を供給する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
有収率	浄水場で生産された水のうち収益になった水量の割合。 年間有収水量/年間配水量で算出される。	-	%	96%以上	
直結給水率	全給水件数に占める直結給水方式の割合。 直結給水件数/給水件数で算出される。	令和3年度	%	77.3	
<b>事業内容</b>	(1) 配水事業 ① 漏水音聴調査(令和元年度:調査延長353km・漏水発見120箇所、令和2年度:調査延長297km・漏水発見145箇所、令和3年度予定:調査延長275km) ② 道路上の漏水修繕等(令和元年度:760箇所、令和2年度:1,092箇所、令和3年度予定:900箇所) ③ 鉛管切替工事(給水管の更新 令和元年度:226件、令和2年度:166件、令和3年度予定:344件) ④ 配水管布設替ほか工事に伴う給水管切替工事 切替件数(令和元年度:250件、令和2年度:361件、令和3年度予定:322件)				
	(2) 給水事業 ① 給水装置工事申込書の受付、審査(令和元年度2,703件、令和2年度2,393件、令和3年度予定2,400件) ② 給水装置工事完了後の竣工検査(令和元年度1,481件、令和2年度1,269件、令和3年度予定1,300件) ③ 指定給水装置工事事業者の指定(令和元年度17件、令和2年度18件、令和3年度予定15件) ④ 指定給水装置工事事業者の更新(令和2年度54件、令和3年度予定116件) ⑤ 管路図(マッピング)の更新に伴う関係部署との協議をし、更新、図面等の作成(令和元年度2,310万円、令和2年度2,310万円、令和3年度予定2,310万円) ⑥ 水道メーターの検定満期に伴う取替、修理。検定満期取替件数(令和元年度21,514個、令和2年度21,619個、令和3年度予定24,000個)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	639,749	161,538	801,287	0	0	770,287	31,000	正規	14.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	837,798	174,876	1,012,674	0	0	976,674	36,000		再任用		4.00
02決算	665,202	165,460	830,662	0	0	785,358	45,304	任期付	5.00	合計	23.00
03当初予算	752,112	172,706	924,818	0	0	888,818	36,000				

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	公道等漏水修繕、漏水調査等の各種業務委託料	439,719		委託料	公道等漏水修繕、漏水調査等の各種業務委託料	399,706
修繕費	給水管切替工事、水道メーター検定修繕等の施設・機器の修繕費	78,659	修繕費	給水管切替工事、水道メーター検定修繕等の施設・機器の修繕費	183,800		
路面復旧費	漏水修繕等水道工事跡の舗装復旧	68,849	路面復旧費	漏水修繕等水道工事跡の舗装復旧	75,000		
負担金	下水道移設工事に伴う負担金等	2,057	負担金	下水道移設工事に伴う負担金等	8,819		
工事請負費	配水管布設替ほか工事に伴う給水管切替工事	59,963	工事請負費	配水管布設替ほか工事に伴う給水管切替工事	60,000		
その他	旅費、手数料、備品・消耗品費ほか	15,955	その他	旅費、手数料、備品・消耗品費ほか	24,787		
<b>合計</b>		665,202	<b>合計</b>		752,112		

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-002	事務事業名	配水及び給水費
------	-----------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	有収率	浄水場で生産された水のうち収益になった水量の割合。 年間有収水量/年間配水量で算出される。			97.2	97.7	97.5
		-	%	96%以上			
	直結給水率	全給水件数に占める直結給水方式の割合。 直結給水件数/給水件数で算出される。			74.7	75.0	75.5
		令和3年度	%	77.3			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>(1) 配水事業</p> <p>① 早期の漏水発見・早期修繕により、現状レベルの事業水準（有収率96%以上）を維持できるよう努めていく。</p> <p>② 緊急時における対応力の向上を図るため、危機管理マニュアルのより一層の充実を図る。</p> <p>③ 最大の漏水対策である老朽管整備を更新計画に基づきしっかり進める。</p> <p>④ 職員数が減員していく状況にあつて、現状レベルの配水事業を維持するために、所属職員の研修参加機会を増やし、技術水準・意識水準の強化向上を図っていく。</p> <p>(2) 給水事業</p> <p>貯水槽水道の適正管理及び直結給水への切り替えの推進について、設置者や使用者に積極的に情報提供（DM、広報ビラ、ホームページ等）や、指導・助言に努め、より安全でおいしい水の供給を図っていく。</p>						

# 令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		受託工事費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 003			
			分割/統合						
関連 予算 算科 目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局施設・管路整備係、管路維持係					
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5257					
	目	受託工事費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度			
	事業		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画		水道事業経営戦略							

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	第三者の起因により発生する、配水管布設(移設)工事及び布設(移設)工事に伴う給水管切替工事を原因者の適正な費用負担によって、水道局が受託工事として行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業 内容	① 下水道工事に伴う配水管移設工事(1件)				
	② 県河川工事に伴う導水管移設工事(1件)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	34,452	9,857	44,309	0	0	44,309	0	正規	1.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	26,000	10,871	36,871	0	0	36,871	0	再任用	0.00	その他	0.00
02決算	37,372	9,796	47,168	0	0	47,168	0	任期付	0.00	合計	1.00
03当初予算	14,219	10,871	25,090	0	0	25,090	0				

令和2 年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3 年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	
	工事請負費	配水管移設工事費	37,372		工事請負費	配水管移設工事費	14,219	
	合計		37,372		合計		14,219	

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-003	事務事業名	受託工事費
------	-----------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
他事業で行う水道工事を水道局が受託して行うことにより、水道局監督員の指導のもと、明石市水道局としての施工基準が遵守され、より高い品質が確保出来るものである。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
老朽管の更新、新設管の拡張とは異なり、相手方からの依頼により発生する工事であり、水道局において、拡充、縮小を行うことは難しいものであるが、品質確保といった観点からは必要であり、今後も可能な範囲で受託を行うものである。						

# 令和3年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	業務費	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	企1505 - 004				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	水道事業費用		<b>事業所管課</b>	水道局業務係				
	<b>項</b>	営業費用	<b>連絡先</b>	(078)918-5084					
	<b>目</b>	業務費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 5 年度			
	<b>事業</b>		<b>根拠法令・要綱等</b>	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>	水道事業経営戦略								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	本市給水区域内の水道使用者からの水道料金の収入を確保し、健全な事業経営を目指す。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
現年度収納率	現年度調定額に対する収入額の比率(納期未到来の3月調定分を除く)	令和3年度	%	98.7	
過年度収納率	滞納繰越額に対する収入額の比率	令和3年度	%	98.0	
<b>事業内容</b>	① 水道料金の調定、収納 ② 水道使用者からの給水申込、使用中止届の受付に伴う開栓及び中止精算 ③ 水道料金の減免対象者(独居高齢者)の調査、認定 ④ 水道料金の滞納者に対する徴収、整理 ⑤ 水道料金の重複支払等における過誤納金の還付、充当 ⑥ 漏水に伴う水量の認定 ⑦ 工事用前納金の還付、充当 ⑧ 設置されている水道メーターを有効期限前に取替 ⑨ 時効完成した未収水道料金の不納欠損処理				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	279,186	40,062	319,248	0	0	278,987	40,261	正規	3.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	289,006	49,632	338,638	0	0	297,008	41,630				
02決算	287,732	27,632	315,364	0	0	273,921	41,443	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	296,283	38,581	334,864	0	0	291,864	43,000	任期付	3.00	合計	6.00

<b>令和2年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和3年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	備用品費	消耗品費(文具・OA用消耗品等)	367		備用品費	消耗品費(文具・OA用消耗品等)	958
	負担金	市民センター水道業務負担金	2,052		負担金	市民センター水道業務負担金	1,800
	委託料	検針・収納・電算処理等包括業務ほか	275,975		委託料	検針・収納・電算処理等包括業務ほか	282,300
	手数料	料金口座振替手数料ほか	6,180		手数料	料金口座振替手数料ほか	6,410
	貸倒引当金繰入額	貸倒引当金への繰入額	2,526		貸倒引当金繰入額	貸倒引当金への繰入額	3,700
	その他	旅費、印刷製本費、賃借料ほか	632		その他	旅費、印刷製本費、賃借料ほか	1,115
	<b>合計</b>				287,732	<b>合計</b>	



# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-004	事務事業名	業務費
------	-----------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	現年度収納率	現年度調定額に対する収入額の比率(納期未到来の3月調定分を除く)			98.7	98.7	98.7
		令和3年度	%	98.7			
	過年度収納率	滞納繰越額に対する収入額の比率			97.7	98.0	98.0
		令和3年度	%	98.0			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道事業の健全な運営を維持継続していく上で必要な事業であり、生活に欠くことのできない水を常に安全で安定して供給するための財源となっている。</p> <p>市民に安全でおいしい水を安定的に供給する体制を維持しつつ、今後、より一層の財政基盤の確保及び強化を図っていくとともに、お客様サービスの向上、効率的な業務運営、経費削減等について引き続き委託内容の拡大も含め検討していく。</p> <p>新型コロナウイルス感染症による各家庭及び事業者等に経済的な影響をもたらしていることから滞納者が増加傾向にある。その一方で、滞納者に対して、給水停止の緩和や分割支払いなど救済措置を講じることで収納率の向上に繋げていく。</p>						



# 令和3年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	総係費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 005			
		分割/統合						
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	款	水道事業費用		<b>事業所管課</b>	水道局総務・管理係、経営係			
	項	営業費用	<b>連絡先</b>		(078)918-5064			
	目	総係費			<b>自治/法定</b>	自治事務	開始年度	昭和 31 年度
	事業							
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
	5-7 安全安心な水の安定供給			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>	水道事業経営戦略		委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**

- ・職員の水道技術知識の向上、危機管理体制強化、経営基盤強化による安定給水を図る。
- ・市民の水道水への関心を高め、理解を深める。
- ・職員の福利厚生、安全衛生を充実させる。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
経常収支比率	収益性を見る最も代表的な指標である。 [[営業収益+営業外収益]/(営業費用+営業外費用)]×100	令和3年度	%	108.2

- 事業内容**
- 水道事業の予算決算及び出納事務
  - 事業の経営計画の進捗管理  
【実施内容】 令和3年度～令和8年度 水道事業中期経営計画に基づく進捗管理
  - 日本水道協会関連の連絡調整及び研修会への派遣  
【受講実績】令和元年度 8種 12名 延11日、令和2年度 1種 1名 延3日、令和3年度 5種 5名 延10日(予定)
  - 危機管理マニュアルの策定、緊急時応援体制の充実  
【実施内容】 危機管理マニュアルの見直し、相互応援協定東播磨ブロックでの情報伝達訓練実施
  - 水道事業のPR(ホームページの更新事務、「水道週間」及び「水の週間」に実施する小学校4年生を対象とした啓発など)  
【実施内容】 令和元年度 標語応募数 1,364件  
ホームページアクセス件数 30,115件/年  
令和2年度 標語応募数 0件(募集中止)  
ホームページアクセス件数 31,739件/年  
令和3年度 小学校4年生に水道啓発グッズ「下敷」配布2,900枚  
ホームページアクセス件数 20,000件/年(予定)
  - 職員の労務管理、健康管理、福利厚生、安全衛生に関する事務(健康診断実施、職場巡視)  
【実施内容】 安全衛生委員会開催 令和元年度 12回、令和2年度 9回、令和3年度 4回(予定)  
メンタルヘルスセミナー、熱中症予防対策講習会及び自動車安全運転講習会の実施 令和元年度 各1回  
メンタルヘルスセミナー、熱中症予防対策講習会及び自動車安全運転講習会の実施 令和2年度 (中止)  
メンタルヘルスセミナー、熱中症予防対策講習会及び自動車安全運転講習会の実施 令和3年度 (中止)
  - 公用車の管理(水道局が管理する公用車の車検等維持管理)  
【管理台数】 令和元年度 32台、令和2年度 28台、令和3年度 28台(予定)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
01決算	53,717	120,530	174,247	0	0	171,175	3,072	正規	8.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00		
02当初予算	92,707	190,343	283,050	0	0	279,154	3,896		再任用		0.00	その他	0.00
02決算	43,932	118,957	162,889	0	0	160,003	2,886		任期付		2.00	合計	10.00
03当初予算	79,392	178,923	258,315	0	0	254,015	4,300						

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	備用品費	水道事業PR資材、事務用品ほか	1,204		1,204	備用品費	水道事業PR資材、事務用品ほか
委託料	車両総合管理業務、集配金業務ほか	2,120	2,120	委託料	車両総合管理業務、集配金業務ほか	26,966	
負担金	庁舎維持管理、契約及び工事検査業務負担金ほか	30,120	30,120	負担金	庁舎維持管理、契約及び工事検査業務負担金ほか	35,606	
賃借料	企業会計システムデータセンター使用料ほか	2,714	2,714	賃借料	企業会計システムデータセンター使用料ほか	2,914	
保険料	水道施設賠償責任保険、建物総合損害共済ほか	1,709	1,709	保険料	水道施設賠償責任保険、建物総合損害共済ほか	2,277	
その他	旅費、研修費、補償費ほか	6,065	6,065	その他	旅費、研修費、補償費ほか	9,774	
<b>合計</b>			43,932	<b>合計</b>			79,392

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-005	事務事業名	総係費
------	-----------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	経常収支比率	収益性を見る最も代表的な指標である。 [(営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)]×100			112.7	106.1	108.2
		令和3年度	%	108.2			
<b>指標で表せない成果</b>							
・コロナウィルス感染症対策により事業が制限される中、安全衛生委員会の定期開催(令和2年度 9回開催)のほか、熱中症対策等の情報提供を行うなど、局独自の取組を進めながら職員の意識等の向上を図った。 ・県内水道事業体で実施する「応急給水実務訓練」及び「情報伝達検討会」に参画し、情報連絡体制の整備や相互応援の準備等について情報共有するなど、危機管理に関する意識の向上を図った。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
水道事業は、水道法において原則として市町村が経営するものとされており、市が本来行う事務である。また、ライフラインとしての役割を果たすため、安定給水を行う上での危機管理は勿論のこと、持続可能な経営を行っていくため、計画的に事業を実施していく必要がある。 水道事業の経営については、健全性確保とともに、より長期的な事業運営方針を示すため、平成27年11月に受けた明石市水道事業の今後のあり方懇話会の提言に基づいて、明石市水道事業経営戦略(平成29年度～令和8年度)及びその実施計画である明石市水道事業中期経営計画(平成29年度～令和3年度)を策定し、当該経営戦略、中期経営計画のもとに、平成29年度以降の事業を進めてきた。 しかし、新たな課題として事業環境の変化によって計画が実態と合わない部分が出てきたため、予定より1年前倒して令和2年度に中期経営計画を改定し、令和3年度～令和8年度の実行計画とした。 今後においても、水道事業経営戦略及び中期経営計画に基づく取り組みをさらに推進し、「安全・安心・安定」でおいしい水の供給と水道利用者サービスの向上を目指す。						

# 令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		減価償却費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 006					
			分割/統合								
関連 予算 科目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容								
	款	水道事業費用		事業所管課	水道局経営係						
	項	営業費用		連絡先	(078)918-5064						
	目	減価償却費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度				
	事業			根拠法令 ・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程						
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他				
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託		指定管理					
個別計画		水道事業経営戦略									
事業 の 目的 ・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）										
	水道局が所有する固定資産に係る減価償却費を地方公営企業法施行規則に従い、正確に費用計上すること。										
	成果指標										
	指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値			
事業 内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み				
					元年度	2年度	3年度				
	有形固定資産減価償却費	毎事業年度、地方公営企業法施行規則により、水道事業が所有する有形固定資産の減価償却			1,704,844,277円	1,648,543,324円	1,671,000,000円				
	無形固定資産減価償却費	毎事業年度、地方公営企業法施行規則により、水道事業が所有する無形固定資産の減価償却			8,600,637円	8,552,757円	8,600,000円				
SDGs(17の目標)											
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨			
					○			○			
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)		
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
01決算		1,713,445	0	1,713,445	0	0	1,713,445	0			
02当初予算		1,704,553	0	1,704,553	0	0	1,704,553	0			
02決算		1,657,096	0	1,657,096	0	0	1,657,096	0			
03当初予算		1,679,600	0	1,679,600	0	0	1,679,600	0			
令和2 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額	令和3 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容		金額		
	有形固定資産減価償却費	水道施設に係る減価償却費		1,648,543		有形固定資産減価償却費	水道施設に係る減価償却費		1,671,000		
	無形固定資産減価償却費	施設利用権に係る減価償却費		8,553		無形固定資産減価償却費	施設利用権に係る減価償却費		8,600		
		合計		1,657,096			合計		1,679,600		

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-006	事務事業名	減価償却費
------	-----------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
将来的には水道施設の更新費用の増大により、減価償却費が増加する見込である。 水道事業中期経営計画に基づく設備投資及び減価償却を行う。						

# 令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		資産減耗費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 007		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容					
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局経営係				
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5064				
	目	資産減耗費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	事業		根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程				
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画		水道事業経営戦略			委託		指定管理	

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 事業を行う上で使用不能となった固定資産及び価値の減少した貯蔵品を廃棄処分する等により、固定資産の管理を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		元年度	2年度	3年度
固定資産除却費	固定資産の廃棄・撤去処分により発生する、除却費(残存価額)の費用計上	77,493,605円	62,488,384円	85,000,000円
たな卸資産減耗費	貯蔵品に分類される資産(管・弁栓類)が変質又は滅失したことにより価値が減少したものに係るその相当分の費用計上	15,372円	76,287円	200,000円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
01決算	77,509	0	77,509	0	0	77,509	0	正規	0.00	アルバイト	0.00		
02当初予算	71,300	0	71,300	0	0	71,300	0	再任用	0.00	その他	0.00		
03決算	62,565	0	62,565	0	0	62,565	0	任期付	0.00	合計	0.00		
03当初予算	85,200	0	85,200	0	0	85,200	0						

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	固定資産除却費	固定資産の除却費	62,489		固定資産除却費	固定資産の除却費	85,000
	たな卸資産減耗費	貯蔵品の減耗費	76		たな卸資産減耗費	貯蔵品の減耗費	200
合計			62,565	合計			85,200

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-007	事務事業名	資産減耗費
------	-----------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
事業を行う上で不要となった固定資産を廃棄処分することなどにより固定資産の管理を図るため、現状と同程度を見込んでいる。 水道事業中期経営計画に基づく設備投資及び除却等を行う。						

# 令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		その他営業費用		新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 008										
				分割/統合													
関連 予算 算科 目	会計	水道事業会計		事業の分割/統合の内容													
	款	水道事業費用		事業所管課	水道局経営係												
	項	営業費用		連絡先	(078)918-5064												
	目	その他営業費用		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度										
	事業			根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程												
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成				その他						
		5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理										
個別計画		水道事業経営戦略															
事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 使用不能となった貯蔵品（量水器を除く）を売却したときの原価を計上することにより、売却収益との対応額を明らかにする。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
事業内 容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)				活動実績		活動見込み									
						元年度	2年度	3年度									
	材料売却原価	貯蔵品を売却したときの売却収益との対応額を明らかにするための原価計上				0円	0円	500,000円									
SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○			○								
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
01決算		0	0	0	0	0	0	0									
02当初予算		500	0	500	0	0	500	0	正規	0.00	アルバイト	0.00					
02決算		0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00					
03当初予算		500	0	500	0	0	500	0	任期付	0.00	合計	0.00					
令和2 年度 決算 事業 費明 細	区分(節)	内容			金額		令和3 年度 当初 予算 事業 費明 細 <th>区分(節)</th> <th colspan="3">内容</th> <th colspan="2">金額</th>	区分(節)	内容			金額					
	材料売却原価	貯蔵品を売却したときの原価			0			材料売却原価	貯蔵品を売却したときの原価			500					
	合計			0			合計			500							



# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-008	事務事業名	その他営業費用
------	-----------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も確実な貯蔵品の管理に努める。						

# 令和3年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	支払利息及び企業債取扱諸費		新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 009		
			分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容					
	款	水道事業費用		事業所管課	水道局経営係			
	項	営業外費用	連絡先	(078)918-5064				
	目	支払利息及び企業債取扱諸費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	事業		根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理		
<b>個別計画</b>	水道事業経営戦略							

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 建設改良費の財源として借り入れた企業債に対する利息について、後年度負担の必要性などを鑑み、建設改良費を精査することによって借入額を抑制し、支払額の逡減を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
水道料金収入に対する企業債利息の割合	企業債利息 ÷ 水道料金収入 × 100	令和3年度	%	2.9

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			元年度	2年度	3年度
	企業債利息	前年度以前に借り入れた企業債の利息の支払	173,303,086円	156,281,844円	145,000,000円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
01決算	173,303	0	173,303	0	0	173,303	0	正規	0.00	7/11 1/10	0.00		
02当初予算	161,000	0	161,000	0	0	161,000	0		再任用		0.00	その他	0.00
02決算	156,282	0	156,282	0	0	156,282	0		任期付		0.00	合計	0.00
03当初予算	145,000	0	145,000	0	0	145,000	0						

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
		企業債利息	156,282			企業債利息	145,000	
		合計			156,282		合計	

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-009	事務事業名	支払利息及び企業債取扱諸費
------	-----------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	水道料金収入に対する 企業債利息の割合	企業債利息÷水道料金収入×100			3.4	3.6	2.9
		令和3年度	%	2.9			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
支払利息は、企業債の定期償還額が新規借入額を上回るため、減少していく見込である。						

# 令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		消費税及び地方消費税	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 010	
			分割/統合				
関連 予算 科目 目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局経営係			
	項	営業外費用	連絡先	(078)918-5064			
	目	消費税及び地方消費税	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 元 年度	
	事業		根拠法令 ・要綱等	地方公営企業法、消費税法、消費税法施行令、 消費税法施行規則ほか			
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託		指定管理	
個別計画		水道事業経営戦略					

**事業の目的・目標**

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）  
消費税及び地方消費税を適正に納税する。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

**事業内容**

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		元年度	2年度	3年度
消費税及び地方消費税	消費税及び地方消費税の納税	132,020,400円	140,649,200円	161,000,000円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
01決算	132,020	0	132,020	0	0	132,020	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00		
02当初予算	161,000	0	161,000	0	0	161,000	0	再任用	0.00	その他	0.00		
02決算	140,649	0	140,649	0	0	140,649	0	任期付	0.00	合計	0.00		
03当初予算	161,000	0	161,000	0	0	161,000	0						

令和2年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		消費税及び地方消費税	水道事業に係る消費税及び地方消費税		140,649		消費税及び地方消費税
	合計		140,649		合計		161,000

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-010	事務事業名	消費税及び地方消費税
------	-----------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
適切に消費税及び地方消費税に係る会計処理、納税を実施した。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
地方公営企業法・消費税法等に基づく会計処理・納税を適切に行う。						

## 令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		固定資産売却損	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 011		
			分割/統合					
関連 予算 科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容					
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局経営係				
	項	特別損失	連絡先	(078)918-5064				
	目	固定資産売却損	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	事業		根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程				
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託		指定管理		
個別計画		水道事業経営戦略						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 使用不能となった固定資産で売却可能な資産を売却することにより、固定資産の管理の適正化を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績 元年度	2年度	活動見込み 3年度											
	固定資産売却損	資産(量水器、車両等)を売却する際に、売却価格が帳簿価額(残存価額)より少ない場合のその差額の費用計上	0円	514,412円	2,100,000円											
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	0	0	0	0	0	0	0				
02当初予算	2,100	0	2,100	0	0	2,100	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02決算	514	0	514	0	0	514	0	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	2,100	0	2,100	0	0	2,100	0	任期付	0.00	合計	0.00

令和2年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	固定資産売却損	量水器売却損ほか	514		固定資産売却損	量水器売却損ほか	2,100
	合計				514	合計	

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-011	事務事業名	固定資産売却損
------	-----------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
適切に固定資産売却損を計上した。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
水道事業中期経営計画に基づく設備投資を行い、その結果、売却可能な固定資産を売却する。						



# 令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		過年度損益修正損	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 012		
			分割/統合					
関連 予算 算科 目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局業務係				
	項	特別損失	連絡先	(078)918-5084				
	目	過年度損益修正損	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	事業		根拠法令 ・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託		指定管理		
個別計画		水道事業経営戦略						

事業の 目的 ・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	給水区域内の水道使用者から水道料金等の適正な徴収を実施し、健全な事業経営を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業 内容	① 過年度水道料金の減額更正				
	② 工事中止による過年度施設分担金等の還付処理				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	3,202	0	3,202	0	0	3,202	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	5,300	0	5,300	0	0	5,300	0	再任用	0.00	その他	0.00
02決算	3,011	0	3,011	0	0	3,011	0	任期付	0.00	合計	0.00
03当初予算	5,300	0	5,300	0	0	5,300	0				

令和2 年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3 年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	過年度損益修正損	過年度水道料金の調定減額ほか	3,011		過年度損益修正損	過年度水道料金の調定減額ほか	5,300
	合計				3,011	合計	

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-012	事務事業名	過年度損益修正損
------	-----------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
水道料金等について、過年度の減額更正等を行うことにより、適正な徴収に努める。						

## 令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		予備費(損益勘定)	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 013			
			分割/統合						
関連 予算 算科 目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容						
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局経営係					
	項	予備費	連絡先	(078)918-5064					
	目	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度			
	事業		根拠法令 ・要綱等	地方公営企業法施行令 明石市水道事業会計規程ほか					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成			その他
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託	<input type="checkbox"/>	指定管理			
個別計画									

事業の 目的 ・ 目標	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	予定外の収益的支出及び予算を超過した収益的支出に対し、準備しておく。				
	<b>成果指標</b>				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業 内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績 元年度	2年度	活動見込み 3年度
	予備費		0円	0円	10,000,000円

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
02当初予算	10,000	0	10,000	0	0	10,000	0		再任用	0.00	その他
02決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
03当初予算	10,000	0	10,000	0	0	10,000	0				

令和2 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	令和3 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
	予備費	収益的収支予算の予備費	0		予備費	収益的収支予算の予備費	10,000
	合計		0		合計		10,000

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-013	事務事業名	予備費(損益勘定)
------	-----------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
執行していない。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
引き続き、必要に応じて適正に実施していく。						

# 令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		第3次整備事業費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 014			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	資本的支出	事業所管課	水道局施設・管路整備係、管理・水質係					
	項	建設改良費	連絡先	(078)918-5257、(078)918-5068					
	目	第3次整備事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度			
	事業		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画		水道事業経営戦略							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	水道施設の施設整備及び機能強化を図ることにより、安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	施設耐震化率(配水池)	耐震水槽容量 ÷ 保有水槽容量 × 100	令和8年度	%	100
事業内容	① 水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の整備工事 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための浄水場等の運転操作設備、計装設備、中央監視制御設備の工事 令和元年度実績: 魚住浄水場第3源井ほか電気工事ほか 令和2年度実績: 野々池南ポンプ場活性炭注入設備工事 令和3年度予定: 魚住浄水場管理棟新築工事ほか				
	② 導水管、送水管、配水管の整備工事 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための導水管、送水管、配水管の整備 令和元年度実績: 松江地内配水管布設工事ほか 令和2年度実績: 明石川浄水場第7,8 源井導水管布設工事ほか 令和3年度予定: 西部配水場自然No. 5配水管布設工事ほか				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
01決算	161,214	0	161,214	0	0	161,214	0	正規	0.00	7人 7人	0.00		
02当初予算	544,366	0	544,366	0	200,000	344,366	0		再任用			0.00	0.00
02決算	167,347	0	167,347	0	0	167,347	0		任期付			0.00	0.00
03当初予算	688,218	0	688,218	0	437,500	250,718	0		合計			0.00	0.00

令和2年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
		原浄水施設費	水道施設・設備更新工事ほか		66,774		原浄水施設費	水道施設・設備更新工事ほか	470,000
		配水施設費	配水管布設工事		54,413		配水施設費	配水管布設工事	185,718
		委託料	水道設備更新実施設計等業務ほか		46,160		委託料	水道設備更新実施設計等業務ほか	32,000
		事業諸費	工事にかかる諸経費		0		事業諸費	工事にかかる諸経費	500
		合計			167,347		合計		688,218

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-014	事務事業名	第3次整備事業費
------	-----------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	施設耐震化率(配水池)	耐震水槽容量÷保有水槽容量×100			88.5	88.5	88.5
		令和8年度	%	100			
<b>指標で表せない成果</b>							
令和元年度主要工事 魚住浄水場第3源井ほか電気工事 令和2年度実績: 明石川浄水場第7.8 源井導水管布設工事							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
水道事業経営戦略において、今後水需要は減少傾向と見込んでおり、自己水源(地下水・河川水)の潜在能力を考慮しながらも施設の統廃合を含めた規模や更新時期の最適化を図る必要があり、そのために水道事業中期経営計画に基づき、投資・財政計画とのバランスを保ちながら整備を進めていく。						

# 令和3年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	老朽管整備事業費		新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 015		
			分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容					
	款	資本的支出						
	項	建設改良費	事業所管課	水道局施設・管路整備係				
	目	老朽管整備事業費	連絡先	(078)918-5257				
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
	5-7 安全安心な水の安定供給			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>	水道事業経営戦略		委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																	
	石綿管・ビニル管・普通鋳鉄管など法定耐用年数を経過した配水管を耐震管に更新することにより、漏水事故や濁水の発生を抑制するとともに、耐震性の向上を目的とする。																	
	<b>成果指標</b>																	
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>													
	老朽管整備計画達成率	平成28年度に策定した老朽管更新計画に則り、平成29年度から令和8年度の10年間で、計画目標の49.65kmの更新。	令和8年度	%	100													
<b>事業内容</b>	平成28年度に作成した老朽管更新計画に基づき、災害時に重要な給水拠点となる避難所、病院等までの重要管路を優先的に更新し、これ以外の老朽管については、古い鋳鉄管及び強度の弱い塩化ビニル管が多く布設されている地区を中心に更新していく。 令和元年度更新延長 4.26km 令和2年度更新延長 4.67km 令和3年度更新予定延長 4.86km																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
						○			○		○							○

<b>事業のコスト (単位：千円)</b>	<b>事業費</b>	<b>人件費 (参考値)</b>	<b>総事業費 (参考値)</b>	<b>財源内訳</b>				<b>令和3年度 人員配置 (人)</b>			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	577,437	0	577,437	0	210,000	322,437	45,000				
02当初予算	893,500	0	893,500	0	440,000	413,500	40,000	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02決算	704,090	0	704,090	0	120,000	565,952	18,138	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	901,500	0	901,500	0	418,500	443,000	40,000	任期付	0.00	合計	0.00

<b>令和2年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和3年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	配水施設費	老朽配水管布設替工事費	699,674		配水施設費	老朽配水管布設替工事費	887,000
	委託料	配水管布設替設計委託費	4,416		委託料	配水管布設替設計委託費	10,000
	事業諸費	工事にかかる補償費、諸経費	0		事業諸費	工事にかかる補償費、諸経費	4,500
	<b>合計</b>		704,090		<b>合計</b>		901,500



# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-015	事務事業名	老朽管整備事業費
------	-----------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	老朽管整備計画達成率	平成28年度に策定した老朽管更新計画に則り、平成29年度から令和8年度の10年間で、計画目標の49.65kmの更新。			29.4	38.8	49.0
		令和8年度	%	100			
<b>指標で表せない成果</b>							
近年発生している本管漏水のほとんどが、この事業における更新対象の管路であることから、この事業を行うことにより、本管漏水発生件数が抑制されているものと考えられる。 また、事業を進めていくことにより本管漏水件数は減少していくことが予想される。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
新しい老朽管更新計画に基づき、災害時に重要な給水拠点となる避難所・病院等までの重要管路を優先的に更新し、これ以外の老朽管については、古い铸铁管及び強度の弱い塩化ビニル管が多く布設されている地区を中心に更新していく。 今後は更新に用いる材料及び施工方法を選定し、更新周期を少しでも伸ばしていく努力が必要である。 また、更新率を上げるよう様々な発注方法等を検討する必要がある。						

# 令和3年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	建設改良事業費		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	企1505 - 016			
			<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	資本的支出		<b>事業所管課</b>	水道局施設・管路整備係、管理・水質係				
	<b>項</b>	建設改良費	<b>連絡先</b>	(078)918-5257、(078)918-5068					
	<b>目</b>	建設改良事業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 5 年度			
	<b>事業</b>		<b>根拠法令・要綱等</b>	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>	水道事業経営戦略								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	水道施設を改築更新し、機能維持を図ることにより、安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	経年化設備率	経年化年数を超過している電気・機械設備数 ÷ 電気・機械設備の総数 × 100	令和8年度	%	49.3
<b>事業内容</b>	① 水道施設（源井、取水場、浄水場、配水場等）の改築更新の実施 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための老朽化した施設の改築 令和元年度実績：明南町減圧弁室更新工事ほか 令和2年度実績：東部配水場PC1号配水池屋上防水ほか改修工事ほか 令和3年度予定：鳥羽浄水場2系着水流量計更新工事ほか				
	② 導水管、送水管、配水管の布設替・移設工事 源井からの安定した取水を目的とし、老朽化した導水管や耐震性の低い導水管を更新するほか、他事業の円滑な推進に寄与し、安全な水を安定して供給するための他事業からの依頼による導水管、送水管、配水管の移設 令和元年度実績：魚住町清水地内配水管布設替工事ほか 令和2年度実績：大久保町谷八木地内配水管布設替(その3)工事ほか 令和3年度予定：宮の上地内配水管布設替工事ほか				

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置 (人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
01決算	190,422	0	190,422	0	0	190,422	0	正規	0.00	7人(1)	0.00		
02当初予算	550,500	0	550,500	0	0	550,500	0		再任用		0.00	その他	0.00
02決算	197,704	0	197,704	0	0	197,704	0		任期付		0.00	合計	0.00
03当初予算	95,000	0	95,000	0	0	95,000	0						

<b>令和2年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和3年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	原浄水施設費	水道施設・設備改良工事	99,688		原浄水施設費	水道施設・設備改良工事	44,000
	配水施設費	配水管布設替工事ほか	97,719		配水施設費	配水管布設替工事ほか	50,000
	委託料	配水管布設替設計委託費	297		委託料	配水管布設替設計委託費	1,000
	<b>合計</b>		197,704		<b>合計</b>		95,000

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-016	事務事業名	建設改良事業費
------	-----------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	経年化設備率	経年化年数を超過している電気・機械設備数÷電気・機械設備の総数×100			51	55	62
		令和8年度	%	49.3			
<b>指標で表せない成果</b>							
令和元年度主要工事 明南町減圧弁室更新工事 令和2年度主要工事 東部配水場PC1号配水池屋上防水ほか改修工事							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
今後水需要は減少傾向を見込んでおり、自己水源(地下水・河川水)の潜在能力を考慮しながらも、いつでも安定して安全な水道水を供給できるよう、施設の機能、性能を維持する。						

# 令和3年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	固定資産購入費		新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 017		
			分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容		事業所管課 水道局経営係、業務係、管路維持係			
	款	資本的支出						
	項	建設改良費	連絡先 (078)918-5064、(078)918-5084					
	目	固定資産購入費						
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等		計量法、明石市水道条例、明石市水道事業会計規程ほか			
	5-7 安全安心な水の安定供給							
<b>個別計画</b>	水道事業経営戦略		実施方法		直営	○	補助・助成	その他
					委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	水道事業用に供するメーターなど、工事で取得するものを除く固定資産を購入する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	① 水道メーターの検定満期に伴う取替、新規給水申込み等に対応するための水道メーターの購入 令和元年度実績 口径 13mm～100mm(5,448個) 令和2年度実績 口径 20mm～40mm(3,250個) 令和3年度予定 口径 13mm～75mm(4,700個)				
	② 耐用年数1年以上で取得価額10万円以上の工具器具及び備品の購入 令和元年度実績 水道事業用無線設備の更新ほか 令和2年度実績 空調機の購入ほか				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	27,702	0	27,702	0	0	27,702	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
02当初予算	25,100	0	25,100	0	0	25,100	0	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	9,469	0	9,469	0	0	9,469	0	任期付	0.00	合計	0.00
03当初予算	25,000	0	25,000	0	0	25,000	0				

<b>令和2年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和3年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	量水器購入費	水道メーターの購入費(φ13mmほか)	8,935		量水器購入費	水道メーターの購入費(φ13mmほか)	25,000
	工具器具及び備品購入費	空調機の購入ほか	534				
	<b>合計</b>		9,469		<b>合計</b>		25,000

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-017	事務事業名	固定資産購入費
------	-----------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道メーターについては、計量法により検定証印の付された水道メーター(特定計量器)を利用しなければならない。また、料金算定の基礎となる使用水量を適正に計量することは、使用者の信頼確保のために必要不可欠である。</p> <p>料金算定の基礎となる使用水量を適正に計算できており、有効性も高い。</p>						

**令和3年度 事務事業点検シート**

<b>事務事業名</b>	<b>事務費</b>		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	企1505 - 018			
			<b>分割/統合</b>						
			<b>事業の分割/統合の内容</b>						
			<b>事業所管課</b>	水道局総務・管理係					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>連絡先</b>	(078)918-5064					
	<b>款</b>	資本的支出	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 31 年度			
	<b>項</b>	建設改良費	<b>根拠法令・要綱等</b>	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
<b>目</b>	事務費		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	<b>事業</b>			委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野								
	5-7 安全安心な水の安定供給								
<b>個別計画</b>	水道事業経営戦略								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>						
	水道施設の整備、拡充等に従事する職員が建設改良工事について、適正な設計、工事監理等による水道施設の整備更新を図る。						
	<b>成果指標</b>						
<b>指標名</b>		<b>考え方・定義・式</b>		<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>	

<b>活動名</b>	<b>活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)</b>	<b>活動実績</b>			<b>活動見込み</b>
		<b>元年度</b>	<b>2年度</b>	<b>3年度</b>	
人件費	第3次整備事業、老朽管整備事業、建設改良事業にかかる人件費	61,061,760円	62,785,744円	81,203,000円	

<b>SDGs (17の目標)</b>																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											

<b>事業のコスト (単位:千円)</b>	<b>事業費</b>	<b>人件費 (参考値)</b>	<b>総事業費 (参考値)</b>	<b>財源内訳</b>				<b>令和3年度 人員配置 (人)</b>			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
01決算	0	61,062	61,062	0	0	61,062	0	正規	9.00	アルバイト	0.00
02当初予算	0	82,133	82,133	0	0	82,133	0	再任用	0.00	その他	0.00
02決算	0	62,786	62,786	0	0	62,786	0	任期付	0.00	合計	9.00
03当初予算	0	81,203	81,203	0	0	81,203	0				

<b>令和2年度 決算事業費 明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和3年度 当初予算 事業費 明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	
	<b>合計</b>		0		<b>合計</b>		0	

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-018	事務事業名	事務費
------	-----------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
特になし。						

# 令和3年度 事務事業点検シート

事務事業名		企業債償還金		新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 019									
				分割/統合												
関連 予算 科目	会計	水道事業会計		事業の分割/ 統合の内容												
	款	資本的支出														
	項	企業債償還金														
	目	企業債償還金														
	事業															
事業所管課		水道局経営係		連絡先	(078)918-5064											
自治/法定		自治事務		開始年度	昭和 31 年度											
根拠法令・要綱等		地方公営企業法、地方公営企業法施行令ほか														
実施方法		直営	○	補助・助成		その他										
		委託		指定管理												
個別計画		水道事業経営戦略														
事業 の 目的 ・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	多額の経費が見込まれる水道施設の更新に備え、企業債の計画的な借り入れ及び償還を行うことで経営の健全性を確保する。															
	成果指標															
	指標名		考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値							
	借入金依存度		負債資本合計に対する借入金(企業債残高)の割合。 借入金/負債資本合計×100で算出される。				令和3年度	%	19.8							
事業 内容	活動名		活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み								
						元年度	2年度	3年度								
	企業債償還額		水道施設の整備、拡充等のために借り入れた企業債の元金償還			678,883,572円	703,311,533円	735,000,000円								
	企業債借入額		水道施設の整備、拡充のための新規借入			210,000,000円	120,000,000円	856,000,000円								
	未償還残高		企業債の残高			7,602,372,798円	7,019,061,265円	7,140,061,265円								
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
01決算		678,884	0	678,884	0	0	678,884	0								
02当初予算		697,000	0	697,000	0	0	697,000	0								
02決算		703,311	0	703,311	0	0	703,311	0								
03当初予算		735,000	0	735,000	0	0	735,000	0								
令和2 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額	令和3 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額							
	企業債償還金	企業債の元金償還		703,311		企業債償還金	企業債の元金償還		735,000							
	合計		703,311			合計		735,000								



# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-019	事務事業名	企業債償還金
------	-----------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	借入金依存度	負債資本合計に対する借入金(企業債残高)の割合。 借入金/負債資本合計×100で算出される。			19.4	18.3	19.8
	令和3年度	%	19.8				
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
多額の経費が見込まれる水道施設の更新に備え、企業債の計画的な借り入れ及び償還を行うことで経営の健全性を確保する。						

# 令和3年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	予備費(資本勘定)			新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 020		
				分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計			事業の分割/統合の内容				
	款	資本的支出					事業所管課	水道局経営係	
	項	予備費			連絡先		(078)918-5064		
	目	予備費					自治/法定	自治事務	開始年度
	事業				根拠法令・要綱等		地方公営企業法施行令、明石市水道事業会計規程ほか		
施策分野			5 都市基盤整備分野				実施方法		
			5-7 安全安心な水の安定供給			直営			
個別計画						委託	指定管理		

事業の目的・目標
**目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)**  
 予定外の資本的支出及び予算を超過した資本的支出に対し、準備しておく。

事業の目的・目標
**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		元年度	2年度	3年度
予備費		0円	0円	5,000,000円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和3年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
01決算	0	0	0	0	0	0	0			正規	0.00		
02当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0			再任用	0.00		
02決算	0	0	0	0	0	0	0			任期付	0.00		
03当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0			合計	0.00		

	区分(節)	内容	金額			区分(節)	内容	金額	
	令和2年度決算事業費明細	予備費	資本的収支予算の予備費			0	令和3年度当初予算事業費明細		予備費
<b>合計</b>				0	<b>合計</b>				5,000

# 令和3年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-020	事務事業名	予備費(資本勘定)
------	-----------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			元年度	2年度	3年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
引き続き、必要に応じて適正に実施していく。						